



新成人による実行委員18人が進行。だれもが思い出に残る式となった

### みんなで二十歳の門出を祝う

成人記念式

成人記念式が1月7日、市民会館で開かれました。式には新成人657人が出席。総社小学校4年生12人が花の入場アーチで、昨年の成人式実行委員6人は受付で、それぞれ新成人を出迎え、祝福しました。また、市民からのお祝いメッセージの掲示や恩師からのビデオレターの上映などもあり、多くの人々が二十歳の門出を祝う式となりました。式のテーマは、人生の新たなスタートを切ろうと「スタートライン」。新成人たちは、級友と成人したことを祝福しあい、大人への決意を新たにしました。

### 100歳おめでとうございます

窪津房代さん・東樂重さん100歳のお祝い

12月20日、窪津房代さんが、12月29日には東樂重さんが満100歳を迎えられ、市や県からお祝いの記念品が贈られました。

テレビのバラエティ番組を見るのが大好きだという窪津さんは、家族の洗濯物をたたむのを日課にしており、ときどき風呂も沸かすそうです。長寿の秘訣は、「好き嫌いをせず、何でも食べて、のんびりと暮らすことです」と元気に話してくれました。今は、家族と毎年行く一泊旅行や週末に行くドライブを楽しみにしているということです。

一方、東さんは、若いころ夫と共に農業を営んでいたそうで、田畑の仕事や牛の世話など、てきぱき



ピースサインでにこやかな窪津さん

とこなす働き者だったそうです。長寿の秘訣は、よく働いて、好き嫌いをせず、何でも食べるということだそうです。

### ミニフォト

#### 赤米の収穫を祝う



餅を担いで階段を駆け降りる

赤米の収穫を祝う霜月祭が旧暦の11月15日にあたる1月3日、新本の本庄と新庄の両国司神社でありました。新庄国司神社では、餅を担いで走る伝統行事「駆けりもち」が繰り広げられ、参拝客から盛んな拍手が送られていました。

#### セカンドライフを考える



講演に聞き入る参加者

就業セミナー・講演会が昨年12月16日、サンワーク総社で開かれ、団塊世代のセカンドライフを考えようと約100人が参加。ジャーナリストのたかしまのりこさんが、生き生きと暮らすための秘訣を体験談を交えながら講演しました。

#### 鬼ノ城・北門、往時の姿に



柱や土塁が整備された北門

鬼ノ城の北門では昨年12月末までに、8本の柱が立ち、敷石や土塁の一部も復元されました。北門の特徴である門の中央を通る溝もはっきりと識別でき、往時の姿を目の当たりにできるようになりました。



輝いている人

みんなでつないだ襷は宝物

女子第18回全国高校駅伝競争大会に出場、キャプテンとしてチームを準優勝に導いた

片岡 皓子さん(泉)

昨年12月24日に開催された全国高校駅伝競争大会で、興譲館高校陸上部女子キャプテンとして、師走の京都・都大路を快走。チームを準優勝に導いたのが片岡皓子さん(3年生)だ。陸上競技を始めたのは小学生のとき。「友人から市内のジュニア陸上クラブの話聞いて興味をもち、参加しました。当時の種目は短距離。でも、あまり速くなかったですよ」とはにかむ。長距離を走り出したのは中学の陸上部に入ってからだった。全国高校駅伝競争大会は、高校長距離ランナー憧れの大会。2年生で出場した前回大会でも3区を好走し、初優勝に貢献した。今回、片岡さんが走ったのは4区。ゴールの競技場に帰ったときには、アンカーの5区の走者がゴールした後だった。準優勝の知らせは、競技場でチームメイトから聞いたという。「今回は、前回大会の覇者としてのプレッシャーがものすごくありました。今までも苦しいこともありましたが、部員19人全員でつかんだ最高の結果です。プレッシャーを力に力かえて、全員が最後まであきらめない気持ちを見せてくれたことが、とてもうれしかったです」と、自ら全力を出し切り、そして、キャプテンとしての重責を担った達成感に、晴れやかな笑顔がこぼれる。今回のチームは総合力で戦うチームだった。そして彼女自身、けがとの戦いもあった。森政芳監督は「けがを克服し、よくここまでチームをまとめ上げてくれましたよ」と目を細め、その功績をやさしくねぎらった。高校卒業後は、広島県の手家電量販店の実業団チームに所属し、長距離ランナーとして競技を続ける。「みんなでつないだ襷は宝物」彼女はそう言い、目指す次のゴールに向けて、また軽快に走り始めた。

このコーナーでは、輝いている人を募集しています。あなたの周りにキラッと輝いている人がいたら、ぜひとも広報そうじや編集室(企画課)までご一報ください。自薦・他薦は問いません。